

## 3 滋賀大学の社会貢献活動の概要

滋賀大学では、学部・大学院・センター等により、様々な社会貢献活動を展開しています。

### (1) 人材育成

#### 1) 行政・NPO職員等の能力向上

- ・地域活性化プランナー学び直し塾

地域ガバナンスの中核として期待される行政・NPO職員、社会的市民の地域政策の立案能力向上を目的とした、実践的な教育研修(全 16 回/社会連携研究センター)

#### 2) 滋賀県警察とのサイバーセキュリティに関する連携

- サイバーセキュリティのスキル向上を目指した人材育成(全学)

#### 3) 経済人(次世代経営者等)の育成

- ・ビジネスイノベーションスクール

地域資源を活用した新しいビジネスの創出に向けた、ビジネスプラン立案に関する実践的な教育(全 11 回/社会連携研究センター)

#### 4) 企業等向け統計相談(データの分析利用)

滋賀県との連携し、統計やデータに関する疑問・質問にアドバイスを行う相談窓口を開設(全 6 回/データサイエンス教育研究センター)

#### 5) 小中学校等教員のスキルアップ

- ・教員免許状更新講習(35 講座 のべ 2,271 名/教育学部)
- ・免許法認定講習(中学英語二種免許など)(35 名他/教育学部)
- ・小中学校研究会への講師派遣等学校支援(14 件/教育学部)
- ・理数系教員養成プロジェクト(8 件/教育学部)
- ・教職大学院において現職教員等を受入(20 名/教育学部)

#### 6) 地域公立学校でのスクールサポーター活動(学生の活用)

- ・石山プロジェクト(小学校 41 名、幼稚園 13 名/教育学部)
- ・学校支援ボランティア派遣プロジェクト(76 名/教育学部)

#### 7) 高校生や小中学生向け教育・体験

- ・高校生向け連続講座(教育学部全 4 回、経済学部全 2 回、データサイエンス教育研究センター全 2 回)
- ・小中学生向け体験教室
  - 「びわ湖と森林との親しみ、ものづくりの楽しみ」(教育学部)
  - 「子どもプログラミング教室」(データサイエンス教育研究センター・総務省統計局共催)
- ・大津少年鑑別所での教養講話(年 7 回程度/教育学部)

8) 地域産業支援(学生の活用)

- ・七曲リフェスタ  
彦根仏壇事業協同組合との連携によるイベント企画・運営(経済学部)
- ・外国人観光客の実態に迫る ―Youは何しにHikoneへ―  
市、社団法人彦根観光協会、彦根市ボランティアガイド協会との連携による外国人観光客の実態を探る動向調査とデータ分析(経済学部)
- ・中小企業の魅力発掘インタビュー  
県、市、商工会議所の依頼によるインタビュー冊子の制作(経済学部)

9) 学生自主企画プロジェクト(18件)

- ・廃油を活用した環境活動  
バイオディーゼル燃料用廃油の回収や廃油から製作したキャンドルでの市民向けイベント運営等(経済学部生)
- ・カモンちゃんによるイベント支援等  
彦根市との連携によるイベント出演や障がい者就労支援施設が製造するクッキーの生産・販売管理支援(経済学部生)
- ・大学農場生産物の提供等による食農教育(教育学部生)
- ・ミンガン州立大学日本校等との交流イベント企画運営(教育学部生)

10) その他一般市民向け教育

- ・公開講座(9講座全20回/全学)、公開授業(39科目/全学)
- ・教育相談(200件/教育学部)
- ・特別講演会(全学)  
鈴木久仁あいおいニッセイ同和損害保険(株)代表取締役副会長 講演会  
「東日本大震災に学ぶ経営・業界トップのマネジメント」(11月25日開催)  
宮本憲一滋賀大学元学長 学士院賞受賞記念講演会  
「戦後日本公害史の教訓―琵琶湖から考える―」(12月6日開催)

(2) 研究(大学独自を除く)

1) 企業との研究

- ・データサイエンティスト育成を目的とした教育コンテンツやビッグデータ解析手法の開発等
  - \* (株)オプトホールディング、(株)アイディーズ(データサイエンス教育研究センター)
- ・企業会計監査におけるデータサイエンスの応用研究
  - \* PcWあらた有限責任監査法人(データサイエンス教育研究センター)
- ・統計学を用いた石油貯蔵地下タンクの漏洩の早期発見
  - \* 玉田工業(株)(データサイエンス教育研究センター)
- ・資材が子どもの園芸活動に対する意識に及ぼす影響
  - \* タキロンプロテック(株)(教育学部)

### 3. 滋賀大学の社会貢献活動の概要

#### ・インバウンドマーケティング対策

- \* (株)高島屋(社会連携研究センター・経済学部)
- ・海外向け日本酒開発に係るマーケティング調査等
- \* 蔵元藤居本家(社会連携研究センター)

#### 2) 自治体・NPOとの研究

##### ・子どもの体力の現状分析、子どもの体力向上に向けたメソッドの研究・開発、指導者養成等

- \* 守山市子どもの体力向上プロジェクトに係る調査研究(教育学部)

##### ・避難生活時に適応するための火育教育プログラム開発

- \* 草津市社会実験推進事業(教育学部)

##### ・思考力・判断力の育成を目指した小学校社会科教材開発

- \* 甲賀市立小学校ほか 40 件(教育学部)

##### ・近江野菜の普及促進への取組

- \* 滋賀県農業技術振興センターとの共同研究(教育学部)
- \* アグリビジネス振興プログラム(社会連携研究センター)

(滋賀大マルシェ、県産農産物を活用した新商品開発、野菜ソムリエとの連携)

##### ・近江商人研究

- \* 特定非営利活動法人たねや近江文庫との共同研究(経済学部)

##### ・観光客がもたらす通年の観光消費額や経済効果、経済波及効果等測定・分析

- \* 彦根市観光における経済効果測定業務(社会連携研究センター・経済学部)

##### ・「淡海公民連携研究フォーラム」の創設(社会連携研究センター)

公民連携(PPP:パブリック・プライベート・パートナーシップ)に関する知識と多様な手法等を研究し、公民双方のマッチングを図るためのフォーラム創設

滋賀県、9市2町(大津市、彦根市、長浜市、近江八幡市、草津市、湖南市、高島市、東近江市、米原市、愛荘町、多賀町)及び滋賀銀行と連携し実施

##### ・おうみ学術出版会<sup>(\*)</sup>を通じた学術研究成果の発信(全学)

- \* 「近江の商いと暮らし」(H28.3 発行:経済学部 青柳周一ほか)

### (3) 大学が締結している連携協定等

#### 1) 国

総務省統計研究研修所

独立行政法人統計センター

国立研究開発法人理化学研究所 革新知能統合研究センター

大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 統計数理研究所

#### 2) 自治体

滋賀県、滋賀県警察

大津市、彦根市、長浜市、草津市、湖南市、高島市、東近江市、米原市、愛荘町、多賀町、竜王町

<sup>(\*)</sup> おうみ学術出版会 滋賀大学・滋賀県立大学・サンライズ出版(株)の3者が、学術出版事業推進協定に基づき運営する出版会(H27.12 設立)

## 3) 教育委員会・高校

滋賀県、大津市、彦根市、近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、野洲市  
彦根東高校、虎姫高校、八幡商業高校

## 4) 企業・経済団体

あいおいニッセイ同和損害保険(株)、(株)アイディーズ、(株)オプトホールディング、(株)関西アーバン銀行、  
(株)京都銀行、京都信用金庫、(株)滋賀銀行、滋賀中央信用金庫、第一生命ホールディングス(株)、  
長浜信用金庫、日本政策金融公庫、PcWあらた有限責任監査法人、  
滋賀県商工会連合会、近江八幡商工会議所、彦根商工会議所、彦根仏壇事業協同組合

## 5) その他

## ・滋賀発成長産業の発掘・育成に関する連携協定

(滋賀県、滋賀医科大学、滋賀県立大学、長浜バイオ大学、立命館大学、龍谷大学、(株)滋賀銀行、(株)関西  
アーバン銀行、滋賀県産業支援プラザ、(株)リバネス)

## ・大学を活かした地域活性化のための包括協定

(滋賀県立大学、聖泉大学、(株)平和堂、彦根商工会議所、彦根市)

## ・環びわ湖大学・地域コンソーシアム

(滋賀大学、滋賀医科大学、滋賀県立大学、龍谷大学、立命館大学、成安造形大学、聖泉大学、  
長浜バイオ大学、びわこ成蹊スポーツ大学、びわこ学院大学・短期大学部、滋賀文教短期大学、  
滋賀短期大学、放送大学滋賀学習センター及び、県内自治体、企業、経済団体で構成)



## データサイエンス価値創造プロジェクト研究

### ～価値創造のための企業・官公庁等との連携～

- 総務省統計研修所\*との連携協力に関する覚書の締結（\*2017年4月より総務省統計研究研修所として発足）
  - 統計教育分野において広く連携協力を行うことを目的として、統計教育に関するセミナー、ワークショップ、研究集会等の開催を予定
  
- 玉田工業(株)との共同研究
  - 「統計学を用いた石油貯蔵地下タンクの漏洩の早期発見」に関する共同研究を実施
  
- ㈱京都銀行との地方創生に関する包括的連携協定
  - 産業や教育の振興などの幅広い分野において連携し、地方創生の実現に向けた社会貢献を推進
  
- ㈱オプトホールディングとのデータサイエンティスト育成に関する連携協定
  - 共同でデータ分析コンテスト形式のデータサイエンティストの実践的教育プログラム開発等を実施
  
- ㈱滋賀銀行との包括連携協定
  - 社会に存在する様々なビッグデータの活用などによる産業振興やPPP地域プラットフォームの構築等による社会貢献を目指した相互連携・協力を実施
  
- NPO 法人ビュー・コミュニケーションズとの共同研究
  - 企業の経営実務データを用いて、販売予測や適正な在庫管理など、これからのデータサイエンティストに求められる能力を育成するための方法研究の実施
  
- 大学共同利用機関法人情報・システム研究機構統計数理研究所との研究協力に関する協定
  - データサイエンス分野の教育及び研究の発展に寄与するため、相互に研究交流の促進、データサイエンティストの育成に向けた協力の実施
  
- ㈱アイディーズとのデータサイエンティスト育成に関する連携協定
  - 企業からビッグデータ(i-code データ)の提供を受け、Google Cloud Platform を利用して実際のビジネスに活用するノウハウを提供するなど、実践的な教育についての連携協力を実施
  
- PcWあらた有限責任監査法人との連携・協力に関する協定
  - 企業会計及び監査を中心としたビジネス分野において、データの利活用による新たな価値の創出のための産学連携の教育・研究を実施

- 独立行政法人統計センターとの連携協力に関する協定
  - 統計データの利用機会の拡充と研究開発の推進のため、公的統計の利活用に関する研究・開発及び普及・啓発活動の連携協力を実施
  
- 県立高等学校(彦根東高等学校、虎姫高等学校)との高大連携協定
  - 先進的なアクティブ・ラーニングの取組への協力を実施
  
- 滋賀県警とのサイバーセキュリティに関する協定
  - 悪質化・巧妙化するサイバー空間の脅威に適切に対処し、社会における健全な情報通信技術の利用を推進
  
- 国立研究開発法人理化学研究所 革新知能統合研究センターとの教育研究協力
  - データサイエンス分野において急務である人材育成、教育、及び研究発展に向けた協力の実施
  
- 竜王町との連携・協力に関する包括協定
  - 相互に連携・協力しながら教育研究活動等を通したまちづくり事業の実施
  
- ㈱関西アーバン銀行との包括的連携協定
  - 地域経済の活性化のため、ビッグデータ利活用による企業の課題解決に向けた支援活動を実施
  
- あいおいニッセイ同和損害保険㈱とのセーフティソサイエティ研究構想の推進に関する連携協定
  - 「損保ビッグデータの効果的な分析技術・有効利用」、「データサイエンティストの育成教育」、「国民生活の安全・安心向上に寄与する情報発信」に向けた取組み、学内にビッグデータ専門研究拠点 JSSRC(日本セーフティソサイエティ研究センター)を設置し、ビッグデータを活用した保険関連サービスの高度化に関する調査研究を推進
  
- 滋賀県商工会連合会との包括的連携協定
  - 地域経済の振興等を行う商工会と連携し、地域活性化の実現に向けた取組みを実施

データサイエンス価値創造プロジェクト研究の詳細は、データサイエンス教育センター報に記載しておりますので、以下 URL をご参照ください。

[https://www.ds.shiga-u.ac.jp/ds-ms/wp-content/uploads/2017/06/dsview\\_vol.1.pdf](https://www.ds.shiga-u.ac.jp/ds-ms/wp-content/uploads/2017/06/dsview_vol.1.pdf)